

## 第2回新水道ビジョン推進に関する地域懇談会(福岡)の開催概要

厚生労働省では、平成25年3月に新水道ビジョンをとりまとめ(平成25年3月29日付け健発0329第20号厚生労働省健康局長通知)、公表したところです。

今後、水道事業者をはじめとする関係者の役割として、新水道ビジョンに示す考え方にに基づき、安全で強靱な水道の持続を実現するため、各種方策を推進していくことが重要です。

特に、全国各地の水道事業者・水道用水供給事業者においては、発展的広域化や住民との連携、多様な水供給の手法等、先進的な各種方策等が推進されている事例も存在していることから、その取り組みの内容を情報共有するとともに、広くそれを発信して、地域内の連携を図り、新水道ビジョンに示した施策を積極的に推進することを目的として、以下のとおり「新水道ビジョン推進のための地域懇談会」を全国各地で開催します。

## 【全体概要】

- 1 主催 厚生労働省健康局水道課
- 2 経過等 平成25年11月から、順次開催(各地域)を予定
  - 平成25年度
    - ・平成25年11月25日(月)に第1回を北海道・東北地域(岩手県盛岡市)にて開催した。
    - ・平成26年2月21日(金)に第2回を九州・沖縄地域(福岡県福岡市)にて開催する。
  - 平成26年度(計4回程度を予定)
- 3 参加対象 各地域における水道事業者・水道用水供給事業者及び都道府県水道行政担当部(局)

## 4 懇談会内容(案)

- 新水道ビジョンの浸透展開(趣旨説明等)
- 新水道ビジョン推進協議会及び方策推進のための情報提供(事業ビジョンの手引き等)
- 当該地域及び全国各地における代表的な先進事例の共有
- 新水道ビジョンの重点的な実現方策のロードマップの確認
- これまでの懇談会の状況及び今後の予定
- 取り組み推進に必要な事項について、意見交換

## (懇談会のコンセプト)

- ① 各開催地域における取り組みの先進事例について、各地のゲストスピーカーから発信していただく。
- ② 近隣都道府県から多くの関係者に参集いただき、様々な情報共有を図る。
- ③ 取り組み事例ごとに、詳細な意見交換ができる時間を設け、議論を深める。
- ④ 各地の先進的取り組みについて、次回以降の地域への情報伝達も行う。(優良事例の情報ルーでバトンをつなぐ)

## 新水道ビジョン推進のための地域懇談会(第2回・開催案)

開催場所:福岡市国際会議場 国際会議室 501

日 時:平成26年2月21日(金)

参加対象:九州沖縄地方を中心とした各水道事業者及び都道府県水道行政担当者

テーマ :新水道ビジョンの施策展開により、トップランナーのバトンを未来につなぐ

ゲストスピーカー : 北九州市上下水道局 徳永 智裕 氏(中核的な水道事業による広域的な給水)

(予定) 大牟田市企業局 松田雅廣 氏(荒尾市との共同浄水場と官民連携による発展的広域化推進)

宮崎市上下水道局 川口和明 氏(多様な手法による水供給の取り組み状況)

沖縄県生活衛生課 大城 貴 氏(県が主導する広域化検討)

## 【進行案】

時 間	内 容
13:00~13:30	あいさつ・新水道ビジョンの概要説明(宇仁菅水道課長・事務局)
13:30~13:50	先進事例の紹介(中核的な水道事業の広域化:北九州市)
13:50~14:10	先進事例の紹介(共同浄水場と官民連携:大牟田・荒尾)
14:10~14:30	先進事例の紹介(多様な手法による水供給の取り組み状況:宮崎市)
14:30~14:50	先進事例の紹介(県が主導する広域化検討:沖縄県)
14:50~15:00	休憩
15:00~16:50	今後の新たな方策等について(4グループに分かれてディスカッション)